

クローズアップ!

知っておきたいビジネスキーワード

経営に役立つキーワードを解説(11)

監修: 大阪経済大学 中小企業・経営研究所

解説: 中村 健二 (大阪経済大学 情報社会学部教授)

今月のキーワード

クラウドサービス: コスト削減とセキュリティ強化に

クラウドサービス とは?

クラウドサービスとは、インターネット上のクラウドに構築されたデジタルサービスの総称です。クラウド（Cloud）は、英語で「雲」という意味で、インターネット上のデータの保存場所を「雲」に見立て、インターネットを通じたサービスなどが提供されます。

クラウドサービスを導入すると、メールやデータ管理など、従来は、会社や自身のパソコンなどにソフトウェア（アプリなど）をインストールして使用していたシステムが、さまざまな端末（スマートフォン、タブレット、ノートパソコンなど）から、どのような環境・場所であっても、スムーズに利用できるようになります（イラスト参照※本誌にはイラストあり）。

クラウドサービス導入のメリット

●コスト削減

クラウドサービスを利用すると、サーバーやアプリケーションを購入・管理する必要がなくなり、初期投資や維持費用を抑えられます。また、必要なサービスを必要な分だけ利用できるため、無駄なコストが発生しにくくなります。

●利用可能な場所が広がる

インターネットが使用できる環境があれば、会社や自宅、外出先など、場所を問わずにクラウドサービスを利用できます。一般化しつつあるリモートワークにおいても、大きなメリットとなります。

●セキュリティ対策の強化

クラウドサービス提供会社が、最新のセキュリティ技術を用いてシステムを管理しているため、会社や個人の自前でのセキュリティ対策より安全にデータを管理できます。また、クラウドサービスによっては、データの暗号化や管理機能により、情報の保護が強化されています。

●変化に簡単に対応できる

会社や個人の利用状況や経営状況に応じて、簡単にサービスの規模を拡大・縮小できます。初期コストが抑えられるほか、ビジネスの成長に応じて柔軟に対応できるため、とくに中小企業にとって有用です。

●最新技術が活用できる

クラウドサービスは定期的にアップデートされ、新しい機能の付加や性能の向上が実施されます。従来のアプリケーションのように、最新バージョンを自身でアップデートする必要がありません。

クラウドサービスは、スマートフォンやノートパソコンなど複数のデバイスを活用して仕事を行う現代社会に、不可欠な技術です。導入を考えている方は、さまざまなクラウドサービスのなかから、会社の方向性や社員の働き方に合ったサービスを選び活用されることをおすすめします。